



# 技術的な課題

文献調査の学者等の内容についてキモがある

低周波震動が未解明な点進めて欲しい

番号の省略者の意見聞いてみたい

氷砕粉岩  
→300m以下には埋めかき  
→けれど途中で通るから怖い (資料に大分参考)

リアしければならぬ希産がわかりづらい (おぼろ)

回収可能性について (しっかり) 説明欲しい

埋めたものを取り出すことは基本的に埋めたものは取り出すことは可能である。将来新しい技術が出てきた時に対応できるようにするためのEo.

# 報告書の書き方

説明が難しい用語は  
→もうちょっと分かりやすく  
対話の前に知れない用語は  
もめがき資料が必要

文献調査の範囲は  
あいまい (内容が)  
今後の実証が重要

言いまわしがわかりづらい

文献調査の結果は  
市民すべてに理解して  
もらう必要 (判断が正しい)

科学的に正確に表現したいときもある。わかりにくい表現が正しいように配慮したい。

社会経済的  
観点からの  
検討

地点(建設場所)  
には住宅地としての  
適否をどう考えるか?

環境配慮施設  
という考えに基づいて  
対応する。

埋めたあとの  
土地はどうなるのか?

今後の事業の進展  
に依り、関係自治体  
と協議していく。

弁慶野の  
国定公園も?

道立自然公園に  
あたる。

(道が指定ある  
普通国定・特別国定)

埋めた  
新しい規制が  
できるのか?

規制に関しては原子力規制  
委員会が定めている。現時点  
で国土をどうするわけでは無い。  
事業の進展に依り  
整備していくことになる。

土地の制限については  
寿都ではしりないという事で  
良いのか。

現段階では  
土地利用が制限  
される地域はない。